

歴史に学ぶコーディネート活動
— 明治の文明開化に
“あんパン”を広めた男！！ —

(2004-4-21 NHK“そのとき歴史が動いた”よりアレンジ)

北見工業大学
地域共同研究センター
斎藤 俊彦

(於：CRC 2004-2-17 NEDOフェロー研修会)

リストラからパン屋を開くまで

- 明治に入り幕府の武士階級のリストラが急増
→ 外部環境の急変（予知は可能）
- 木村ヤスベエは、横浜の外国人居留地で“パン”なるものを知る。 → 情報入手（能力）
 - ・“これは商売になる！”と直感し、直ちに実行。
★そう甘くはない！！
- 東京に文英堂というパン屋を作って販売開始
→ 日本人の口に合わず一向に売れず。
→ マーケティング不足

知恵出し、発想の転換

●ヤスベエは考える:

- 文明開化で牛肉を食べるのが西洋化の風潮なれど、牛スキも醤油と砂糖での味付けを好む。
- 中国伝来のあんこの詰まった“まんじゅう”は好物

●パンにあんこを詰めた“あんパン”なら売れる！

→ 類似のものからの類推・発想展開

★そう甘くはない！！ → 技術開発の必要性

商品化に向けた技術開発

●ビール酵母が、砂糖の甘さで発酵力を押えられてふくらまない。

↓ 試行錯誤の連続

↓ (運用資金の調達スキル)

↓ (ここを如何に乗り切るか)

↓

●身近にある“酒酵母”で成功！！

★そう甘くはない！！ → PR, 販売・拡販戦略

PR・拡販戦略

— 人脈・フットワークを兼ね備えた
コーディネータの出現！！ —

●西洋風煉瓦造りのパン屋に、旧水戸藩の山岡鉄舟が立ち寄る。「うまい！ これを広めたいものだ」

→ どうやって西洋化推進の一環として広めるか。

・日本人にとって初めての食品を大々的に広めるPR・販売・拡販戦略

★コスト／パフォーマンスと、比較的短期間での拡販はそう甘くはない！！

コストミニマムで大きな効果を

●花見に出かける明治天皇に“あんパン”を食してもらおう！！！（文明開化。西洋化を推進するにはトップが模範を示す必要有り）

→ 人脈を活かし、様々なルートを通じて“場の設定”を模索。

↓ 明治天皇：「美味なるもの」

↓ と好意的評価！！

→ 明治天皇も食された“あんパン”ということで、一気に広まった。

★実はその後を発展させ続けるのはそう甘くはない

商売の継続には、更に大変な努力が必要 — 現在の事業環境に照らして —

- ユーザーは飽きっぽい。
 - 次から次へと新しいパンを考えれ必要有り
顧客ニーズの的確な把握と素早い対応
- コンペチターが現れる。
 - コンペチターとの差異(差別)化。ex.サービス
- 外部環境の変化(文明開化の時と同じ！！)
 - 食文化の変化や食糧事情 等。
- 経営スキルの巧拙

NEDOフェローの皆様方は、オールラウンドのコーディネータになる必要なし！！

●人生色々！！ 人、色々！！

→自分の得意な分野をうまく活かしたインターフェイス

★勿論T型人間からΠ型人間へ。更にはロシア語のテー(Πより足が一本多い文字)型人間への自己研鑽は必要 OJTやOff-JT、自己啓発等)

●人の繋がりがや、様々な分野の引き出しを！！
(これもGive & Takeの精神で)

●常日頃からの問題意識と適度な好奇心を！！(What?、Why?、How?)

★高い目標設定と、結果／成果の定量化意識を！！ 暗黙知から形式知へ(ナレッジの共有)

付録

— 欲を言えば損益計算書と貸借対照表での直感的判断能力も！！ —

- 併せて損益分岐点(BEP)の考え方も！！！！
- ★様々なケーススタディを数多くこなすことが必要だが、実会社に関与するのが近道！！
- ★個人的に実態的研鑽を行う手もあり！！
ex. 株、社債、ヘッジファンド、外銀預金 等
- ◎如何に信用があろうとも、最後にものを言うのは資金(調達)、キャッシュである！！
- ・人、物、情報、“金”

どちらに収益力があるか？（何処が問題か？）

科 目		C化学	D化学
経常損益の部	売上高	100.0	100.0
	売上原価	80.0	77.0
	売上総利益	20.0	23.0
	販売費一般管理費	10.0	13.0
	営業利益	10.0	10.0
	営業外収益	1.0	1.0
	営業外費用	8.0	4.0
	経常利益	3.0	7.0
特別損益の部	特別利益	4.0	1.0
	特別損失	1.0	2.0
	税引前当期利益	6.0	6.0

どちらが体力のある会社か？

(売上高)120/年

流動資産	90	流動負債	65
現預金	10	買入債務	25
売上債権	45	短期借入	40
棚卸資産	35	固定負債	50
固定資産	50	資 本	25
総資産	140	総資本	140

(売上高)120/年

流動資産	65	流動負債	55
現預金	15	買入債務	25
売上債権	30	短期借入	30
棚卸資産	20	固定負債	25
固定資産	40	資 本	25
総資産	105	総資本	105